

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52 (19)	トイレの便座が不安定になっているところがある。	入所者様の立場に立って、不具合がないか常に点検する。	・トイレ介助の前後・掃除の時など、便座の具合を確認する。 ・便座だけでなく、建物内外すべてのものを安全に使用できるように点検を怠らず、不具合があれば速やかに修理を行う。	6ヶ月
2	35 (13)	夜間を想定した避難訓練が行えていない。 災害時の食糧の備蓄の確保ができていない。	・年2回の避難訓練は必ず実施する。 ・地域住民に働きかけ、災害時の協力関係を持てるようにする。	・次回の避難訓練は、夜間を想定したものにする。 ・運営推進会議などを通して当ホームの存在を地域の人に知ってもらい、災害時の避難場所として使っていただくなど、地域に開放する。 ・水だけでなく、食糧も備蓄する。	6ヶ月
3	10 (6)	家族会や意見交換の場に参加する家族が限られている。	できるだけ多くの家族様に参加していただき、信頼関係を築く。	・運営推進会議の案内をカラーコピーなどで目立つように工夫して配布し、家族様の参加を促す。 ・イベントや行事はできるだけ休日に行うなど、家族様が参加しやすい日程にする。	12ヶ月
4	40 (15)	食事は手作りで、入所者様と共に食事を楽しんでいるが、献立は本社で作成したものである。	本社の献立を参考にしながら、季節の食材や地域独特のものを取り入れていく。	入所者様の意見・好みを取り入れ、献立と一緒に考える機会を設けていく。	12ヶ月
5	-	地域との関わりが希薄である。	地域に貢献する。	入所者様との散歩の際にゴミ拾いをしたり、町内会の溝掃除に参加する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。